

○認定計画数 4件 (令和7年3月時点)

認定日		
2024年 1月24日	ANAグループ (全日本空輸、エアー・ジャパン、ANAウイングス、Peach Aviation)	JALグループ (日本航空、ジェイエア、日本エアコミューター、北海道エアシステム、日本トランスオーシャン航空、琉球エア・コミューター、ZIPAIR Tokyo、スプリング・ジャパン)
2024年 11月20日	AIRDO	
2025年 3月26日	スカイマーク	

【参考】ANAグループ・JALグループ計画の主な内容

(1) 目標 国際：ICAOのCORSIA履行 国内：温対計画の目標達成 2050年カーボンニュートラル

(2) 目標達成のために行う主な措置 (両グループ共通項目)

- ①SAFの使用

 - ✓ 燃料使用量の10%以上をSAFに置換え
 - ・2030年度SAF使用量見込み：約100万KL
 - ※国際競争力のある価格が前提。輸送量により変動。
 - ✓ 航空利用者へのSAF利用によるCO2排出量削減の可視化に向けた取組
- ②運航の改善

 - ✓ 最適な経路・速度の選定
 - ✓ 搭載重量の削減
 - ✓ 早期加速上昇
 - ✓ 地上走行時の片側エンジン停止 等
- ③航空機環境新技術の導入

 - ✓ 低燃費機材の導入
 - ✓ 航空機の電動化、水素航空機等の導入検討に関する取組
 - ✓ 環境新技術の国際標準化に向けた官民議論への貢献 等

(3) その他の事項

- ✓ ACT FOR SKY、官民協議会等による連携
- ✓ グリーンボンドの発行
- ✓ 航空法等の遵守による安全確保 等 0

- 令和 6 年 1 月にANAグループ・JALグループ、 11月にAIRDOが策定した計画を認定
- 引き続き、認定計画のフォローアップや、その他航空会社による計画策定に向けた働きかけを実施

ANAグループ		JALグループ	
全日本空輸(株)		日本航空(株)	
		日本トランスオーシャン航空(株)	
A N A ウイングス(株)		(株)ジェイエア	
		琉球エアーコミューター(株)	
(株)エアージャパン		日本エアコミューター(株)	
		(株)北海道エアシステム	
Peach・Aviation(株)		(株)ZIPAIR Tokyo	
		スプリング・ジャパン(株)	
その他航空会社			
ジェットスター・ジャパン(株)		新中央航空(株)	
日本貨物航空(株)		オリエンタル エアブリッジ(株)	
スカイマーク(株)		天草エアライン(株)	
(株)A I R D O		東邦航空(株)（回転翼）	
(株)ソラシドエア		(株)フジドリームエアラインズ	
(株)スターフライヤー		トキエア(株)	
アイベックスエアラインズ(株)			